

30歳をむかえたホラン千秋が求める「理想の結婚相手」とは？ 地味すぎる手作り弁当がネットで話題。新婚家庭の食卓はいかに…

『ゼクシィ Premier』表紙でチュールスカートを身にまとった、美しいウエディングドレス姿を披露
大好評につき今年も登場！付録は「TIFFANY&Co.の婚姻届」

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：山口 文洋）が企画制作する『ゼクシィ』の姉妹版『ゼクシィ Premier（プレミア）』は、WINTER 2019（2018年11月22日発売）でホラン千秋さんを表紙に起用することとなりましたのでお知らせします。

女優業にバラエティ番組の出演、現在ではキャスターを務めるなど、マルチに活躍をしているホラン千秋さん。知的でサバサバとした印象からは少し意外に感じる、結婚へのロマンチックな想いについてご紹介します。

■「ウエディングドレス」や「結婚式」の画像検索が大好き。結婚式への強い憧れを語る

今回の撮影のようにヘアメイクをしっかりとって、ウエディングドレスを着るのは初めてだったそうで「私このままバージンロードを歩いて、後ろを振り向いたら両親がいるんじゃないかと錯覚してしまうくらいでした(笑)」と撮影が進むにつれて、花嫁の気持ちが高ぶってきたというホランさん。続けて「指輪もブーケもあるし、あとは相手を見つけるだけです！」と結婚への意欲的な発言も。また、結婚式へのあこがれは強いそうで、普段からウエディングドレスなど結婚式に関する画像検索をしていることを明かしてくれました。「昔から“結婚式”に対する憧れがあるんです。ドレスもそうですが、装飾から、お花、テーブルセッティングに会場のロケーションまで、いろいろ妄想しています(笑)。キラキラしたものに囲まれて、大切な人たちに祝ってもらえるって、幸せしかないですね。」と結婚式への憧れを語りました。今回のドレスは、「普段からタートルネックが好きなので、少し首が詰まっているデザインはすごく好みでした。スカートのチュールから足が透けて見えるのが華やかなのに重たすぎず、とてもかわいかったです」と普段からリサーチを欠かさないホランさんも満足する、素敵なドレスだったことを教えてくれました。



■ホラン千秋が語る、結婚相手に求める条件とプロポーズへのこだわり

結婚への夢が膨らむホランさんに理想の結婚相手について聞いてみると、「どこから始めましょう(笑)」と何やらこだわりがたくさんありそうな気配。一息ついて、「私は細かいことも気になるタイプなので、お互いにストレスフリーでいられる穏やかな人」「仕事をしている姿がかっこいいと思うので、仕事ができる人」「優しい人」「同性からの信頼が厚い人」「きちんと働いてくれる人」「家事・育児も分担して一緒にやってくれる人」「自分の家族も私の家族も大切にしてくれる人」「笑顔が素敵な人」と次から次へと希望の条件が挙がってきました。しかし最後には「ただ実際に好きになる人は全然違う、なんてこともありますよね。好きになる時は、これらの条件に当てはまるかどうかなんて冷静には考えていられません。最終的には直感で好きになるんだと思います。」と笑った。また、プロポーズについても強いこだわりがあるようで、「絶対にしてほしいです！きちんと言葉にして伝えてくれないと嫌です！」とまずは一言。「結婚して時間がたっても『あの場所に行ってみよう』と立ち返れる場所でプロポーズされるのが理想です」と力強く続けました。自宅やレストランでのプロポーズは嫌だそうで、「だって自宅が賃貸だったら引っ越し後に誰かが住んでいたり、レストランだとお店がなくなっていたりもするでしょ？」。さらには、ありきたりなパターンでのプロポーズも嫌だそうで、「色々考えてくれたことを感じられる、特別感のあるものが理想です」と並々ならぬこだわりを語りながら、「(話していて)自分でも面倒くさいなっています(笑)」とオチをつけてくださいました。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

リクルートマーケティングパートナーズはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます

■「自分用だから、あれだけひどいお弁当に…。リクエストをもらえれば、ちゃんと作ります！」

ブログで投稿する、飾らない見た目の手作り弁当が話題のホランさん。未来の旦那様に作ってあげたい料理について聞いてみると、「具体的なメニューはありませんが、何を食いたいかわかったときに『この間作ってくれた、あれ』とリクエストをされるような料理を作りたいです！」とのこと。だからこそ「なに食べたい？」と聞いたときに「なんでもいい」という回答は、「私が今まで作ったもので、これってものはないの!？」とってしまうのでNGだそう。手作り弁当が話題になっていることについて聞いてみると、「あれはあくまで自分用だから手抜きでも良いやと思って。誰かのため、ということになれば頑張ります。食べたいものを言ってもらえれば考える時間も省けるし、リクエストをもらったからにはきちんと作ろうと思えます」と明かしてくれました。「でも…最低小鉢3つは欲しいなんて言われたら、疲れるなあ」とポツリ。「なんか、まだ結婚してないのに愚痴になってますね！」と笑顔で語るホランさんの姿が印象的でした。

媒体情報

33歳からの大人な結婚準備に役立つ『ゼクシィ Premier (プレミア) WINTER 2019』。今号は、特別付録に TIFFANY&Co.の婚姻届。綴じ込み付録には「33歳からのダンドリ&相場おまとめシート」他、別冊付録は、ファッション週刊紙「WWD ジャパン」とコラボで、井之脇海さんが登場する「大人のドレスコーデノート BOOK」など、結婚に役立つ情報が満載です。詳細はこちら。《公式サイト》<http://zexy.net/mar/honshi/premier.html>

出演者情報

ホラン千秋 Chiaki Horan

1988年9月28日生まれ。東京都出身。キャスター、タレント。TBS「Nスタ」（毎週月～金 15:49～19:00 ※地域により異なる）のキャスターのほか、フジテレビ「バイキング」、NHK 総合「DokiDoki! NHK ワールド JAPAN」など幅広く活躍中。アメブロ <https://ameblo.jp/chiakihoran>

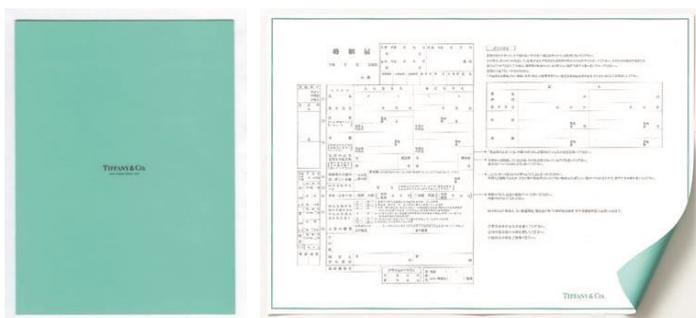
『ゼクシィ Premier』編集長 今西裕子が語る、ホランさん起用理由

キャスターやバラエティなど、さまざまなジャンルの番組で大活躍中のホラン千秋さん。知的で笑顔が素敵な大人の女性・ホランさんに、ぜひ表紙で出ていただきたいとオファーしました。質問ひとつひとつに、真剣に考え自分の言葉で話してくださる真摯な姿は、まさに憧れの大人、という印象でした。サバサバとしたイメージがありましたが、実はかなりのロマンチスト。ウエディングドレスへの憧れも人一倍のホランさんが着こなすブライズスタイルを、楽しんでいただければと思います。

アザーカット



特別付録「TIFFANY&Co.」の婚姻届と、オリジナルエッセイ付き「手続き・届け出・もらえるお金 BOOK」



小島慶子さん、椿鬼奴さん、野沢直子さんの書きおろしエッセイが読めます！

